

# 惡魔死す瞬間

(平成元年度寮歌)

宜寿次盛生君 作歌

田口拓君 作曲

一

惡魔死す瞬間何を凝視る  
サタンしとときなに  
解けざる呪鬼ヶ島  
ほくめいこの城に  
北溟の国この城に  
われたび  
我旅立ちの時を待つ

二

降りたる魔王荒れ狂ふ  
まおうあくる  
若き生血を吸ひ蘇へる  
わがちすすよみが  
西都の異変我知らず  
せいとへんわれし  
春欄漫に酔ひ狂ふ  
はるらんまんよくる

三

祭終りて黄葉散り  
まつりおわもみじち  
暗雲広がる秋の空  
あんうんひろあきそら  
希望の東光恨みつづ  
きぼうひかりうら  
冬將軍が猛狂ふ  
ふゆしょうぐんたけくる

四

白銀の原野は静まりて  
しろがねののしず  
地獄転じて黄泉の国  
じごくてんよみくに  
野人籠りて微睡みて  
やじんこもまどろ  
今旅立ちの春を待つ  
いまたびだときまつ